

とうきょうすくわくプログラム 活動報告書

実施日 9月30日（月）～ 継続

テーマ	絵本
対象年齢	0歳児・1歳児・2歳児
活動内容	○「絵本を読みたくなる」環境を設定 保育室が区画ごとに小さく分けられ壁で囲われていたため、大きな動きのある遊びと絵本を読むスペースが混在し、リラックスして読めない環境だったので、絵本棚とソファを設置し絵本コーナーを作った。また、歌絵本や物語絵本を用意するため、それらを用いて自由に歌ったり体を動かしたり、演じたりする環境も同時に整備するため、壁をなくす修繕工事をおこなった。 ・壁をなくし、広い保育室を確保 ・絵本棚とソファで絵本コーナーを設置



振り返り	・本棚とソファのあるコーナースペースが気に入り、背伸びをしたり、絵本を上を持ち上げ引っ張り取ろうとする姿から気に入った絵本があることがわかる。 ・保育者に「読んで」と持ってくる。保育者が「靴はどれ？」などの問いに、絵本を見ながら指差し、答える姿があり、言葉の理解の成長を感じられた。 ・他児と並んで座りそれぞれ好きな絵本を見ていたり1人で歌を歌いながら読んでいて、絵本を通して友だちと関わることでできた様子。 ・少し長めの物語りの絵本を好み、繰り返し読んでもらう姿が多く見られ、特に「三びきやぎのがらがらどん」の絵本を読み始めると、他児も興味を示し集まってくる。「トロールこわいね」「どれのがらがらどん？」と言ったり、橋を渡る音を真似て一緒に言ったりする姿があり、一本橋を用意すると、アスレチック遊びに発展した。
次回の活動予定	・「すうじのうた」や「きらきらぼし」「かえるのうた」など歌絵本に特に興味を持ち、身振り手振りで表現する姿が多く見られたので、ピアノの音に合わせて歌ったり、リズム遊びで全身を動かす遊びにつなげる。 ・「三匹のやぎのがらがらどん」や「おおきなかぶ」を楽しみ、表現する姿があるので、実際のカブに触れ

保護者への共有	月のおたよりにて配信した
購入品	・保育室間の壁改修工事 ・絵本棚 ・絵本